

R2 後期

問題1 美容デザインにおける錯覚現象に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 線をさまざまな形に配置して錯覚を生じさせるものを、化学的錯視という。
- ② 幾何学的錯視には、距離・大きさに関する錯視と角度・方向に関する錯視がある。
- ③ ボリュームの大きいヘアスタイルに囲まれた顔がボリュームの小さいヘアスタイルの場合より小さく感じるのは、大きさの対比現象によるものである。
- ④ 平面的に描かれたものを立体的に見せる手法の1つに、陰影をつけるという方法がある。

R3 前期

問題2 下図のヘアスタイルのバランスを表しているものは、次のうちどれか。

- ① シンメトリー
- ② アシンメトリー
- ③ アンバランス
- ④ コントラスト



R3 後期

問題3 下図のソバージュヘアに関する文章の（ ）内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

『ロングのソバージュヘアは、（ A ）ウェーブを付けた髪が（ B ）に広がり、（ C ）印象となる。』

- | | A | B | C |
|---|-----|-----|----|
| ① | 大きい | 直線的 | 弱い |
| ② | 大きい | 曲線的 | 強い |
| ③ | 細かい | 曲線的 | 弱い |
| ④ | 細かい | 直線的 | 強い |



R4・前期

問題4 幾何学的錯視に関する次の文章に該当する錯視として、正しいものはどれか。

「ヘアスタイルのボリュームが小さい場合と比較すると、ボリュームの大きいヘアスタイルに囲まれた顔は小さく感じる。」

- ① 分割距離錯視
- ② 枠組み効果
- ③ ポンゾ錯視
- ④ 大きさの対比現象

R4・後期

問題5 ヘアデザインに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 幾何学的錯視は、大きく分類すると、距離・大きさに関する錯視と角度・方向に関する錯視の2つに分けられる。
- ② ドンデイスによる形の3つの基本形は、正方形・円・正五角形である。
- ③ 面を構成する要素として、形・大きさ・テクスチャーがある。
- ④ ヘアスタイルにおけるテクスチャーは、ストレートかウェーブもしくはラフな表面の仕上がり感である。